

## 第 42 期決算公告

札幌市中央区北 3 条西 2 丁目 1 番地  
株式会社 エイチ・ビー・シー・ビジョン

### 貸借対照表

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	<b>448,644</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>182,127</b>
現金及び預金	269,695	買 掛 金	42,022
売 掛 金	86,293	短 期 借 入 金	36,500
前 払 費 用	90,527	未 払 金	63,504
そ の 他	3,402	未 払 費 用	19,137
貸 倒 引 当 金	△1,275	未 払 法 人 税 等	208
<b>固 定 資 産</b>	<b>508,013</b>	未 払 消 費 税 等	6,091
<b>有形固定資産</b>	<b>383,922</b>	そ の 他	14,663
建 物	10,953	<b>固 定 負 債</b>	<b>415,865</b>
構 築 物	202,052	社 債	300,000
機 械 及 び 装 置	5,760	長 期 借 入 金	91,250
車 両 及 び 運 搬 具	48	長 期 未 払 金	15,087
工 具 器 具 及 び 備 品	519	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	8,516
土 地	143,497	そ の 他	920
建 設 仮 勘 定	21,090	繰 延 税 金 負 債	91
		<b>負 債 合 計</b>	<b>597,992</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>175</b>	<b>純 資 産 の 部</b>	
そ の 他	175	<b>株 主 資 本</b>	<b>356,299</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>123,915</b>	<b>資 本 金</b>	<b>65,250</b>
投資有価証券	11,274	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>297,199</b>
関係会社株式	29,600	利 益 準 備 金	17,500
長 期 貸 付 金	1,800	そ の 他 の 利 益 剰 余 金	279,699
敷 金 保 証 金	45,012	別 途 積 立 金	286,000
積 立 保 険 料	28,824	設 備 拡 張 積 立 金	45,000
長期前払費用	7,404	繰 越 利 益 剰 余 金	△51,300
		<b>自 己 株 式</b>	<b>△6,150</b>
		<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>2,365</b>
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	2,365
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>358,664</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>956,657</b>	<b>負 債 及 び 純 資 産 合 計</b>	<b>956,657</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## □重要な会計方針に関する注記

### 1. 有価証券の評価基準および評価方法

(1) 子会社株式及び関連会社株式・・・移動平均法による原価法

(2) その他有価証券・・・時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直  
入法により処理し売却原価は移動平均法により算定)

・・・時価のないもの

移動平均法による原価法

### 2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)・・・定率法。但し、平成10年4月1日以降に取得した建物(付属設備を除く)は定額法によっています。

(2) 無形固定資産(リース資産を除く)・・・定額法

(3) リース資産・・・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

### 3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金・・・売上債権、貸付金等の債権の貸倒れによる損失に備える為、一般債権については法人税法の規定による法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 役員退職慰労引当金・・・役員退職慰労の支給に備えるため、当事業年度における要支給額を内規に基づき計上しております。

### 4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な方法

(1) 繰延資産の処理方法

社債発行費・・・支出時に全額費用として処理しております。

(2) 消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しております。